



Eximbay社長

山本 寛登

海外のショップや、インターネットサイトでクレジットカードを使用する際に気になるのは、決済から支払いまでの間に起きる為替の変動。その不安を解消してくれるサービスが世界的に急拡大中だ。

為替変動リスクのない 海外サイトでのお買い物

海外サイトでも日本円で

石田 御社で提供されている、MCP（マルチ・カレンシー・ライシング）サービスとは、どのようなサービスなのですか。

山本 海外向けのインターネット通販（イーコマース＝EC）サイトに導入していただくサービスです。

例えば海外旅行に行った時に、現地の店舗でクレジットカードを利用すると、後日、日本円で請求がきますね。購入時は、その日のレートで換算して、請求額の目安をつけます。しかし、決済から請求までの期間の

為替変動によって、日本円での請求額が思っていたより大幅に高くなる可能性があります。さらに、為替手数料もとられます。それと同じことがインターネットショッピングでも起きます。

しかし、MCPサービスを導入済みのアメリカのECサイトであれば、日本からアクセスした場合、価格が日本円で表示されます。その価格は目安の価格ではなく、請求額です。また手数料等も一切かかりません。目安額の表示をするサービスなら前例がありますが、請求額を表示しているのはMCPサービスだけです。

